

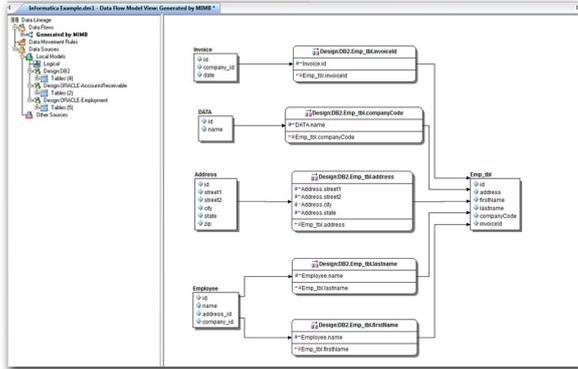


ER/Studio® Data Lineage

Graphically Understand and Interactively Explore
Data Lineage

embarcadero®

ER/Studio Data Lineage は、複雑な企業データの抽出や変換、ロードに対する情報の可視化を実現します。これにより、データ管理のプロやビジネスユーザーは、確実なデータ活用が可能となり、データガバナンスやコンプライアンスをサポートし、情報の損失を抑制します。



「ER/Studio Data Lineage は、BI アプリケーション、メタデータリポジトリ、そして他の主要な ETL 環境の間で高い相互運用を可能にすることで、その活用法や可視化という観点でデータモデルの価値を飛躍的に高めてくれます。」

John Prout (Ambassadors - シニア Oracle DBA)

企業に蓄積される膨大なデータの品質管理を改善するには？

データベース、ビジネスインテリジェンスアプリケーション、データモデリングシステムをまたがって大量のデータを移動する処理は、かつては時間かかる労働集約的な作業でした。現在では、最新の ETL（抽出、変換、ロード）ツールによって、その労力は劇的に軽減されています。

しかし、現在でも、データの抽出や変換を文書化する作業に、多くの時間がかかっています。組織の規模の大小にかかわらず、データを有効活用するために、データがどのように抽出、変換されているかを追跡し、それを記録していくことは、不可欠です。データの抽出、変換を追跡していないと、異常なデータの原因を調べたりデータ統制のために、膨大な追加作業が発生してしまいます。

Data Lineage は、ETL プラットフォーム環境におけるデータの品質管理を効率化します。

- 複数の ETL プラットフォーム環境の可視化 - 複数の ETL (抽出、変換、ロード) /DI (データ統合) 製品にまたがった 1 つのビューでデータリネージを表示します。
- リスクの低減 - データベースシステムとデータベースシステム間を接続するデータフロープロセスの両方について、使いやすく一元的かつ有効なドキュメントを提供することで、特定の部門内でしか共有されていないローカルルールを削減します。
- 準拠 - 既存の ETL プロセスが、ER/Studio で直接定義またはインポートされたマッピング仕様に準拠しているかを監視します。
- コストの低減 - ビジネス分析者と ETL 開発者の間のコラボレーションや要求の形式化を促進します。
- 問題特定時間の短縮 - ETL/DI データフロープロセスで作成されたデータについての「このデータはどこから来たのか」という、困難で時間のかかる疑問に、簡単に答えを出します。

企業に蓄積される膨大なデータの関連性や変換ルールを掌握することは、企業データを有効活用し、情報のロスを最小化するために欠かすことはできません。

ER/Studio Data Lineage を用いれば、複数の ETL プラットフォームを可視化し、問題解決の時間を短縮し、情報のロスを最小化します。

フォーチュン 100 の組織は、業界トップのデータモデリングおよび Web ポータルツールである ER/Studio から大きな利益を得ています。ER/Studio は、習得が困難でない、より高度な機能を求めるデータモデリング専門家の間で、採用が広がっています。ER/Studio Data Lineage は、ER/Studio スイートの最新の追加機能です。

ER/Studio Data Lineage を使用すると、既存の変換を強力なビジュアルデータリネージインターフェイスに直接インポートすることができます。ほとんどの組織ではいくつもの ETL 製品を使用しています。複数の ETL ツールに対し、単一のデータモデリングソリューションで管理が可能となるため、多様なソースから取り出した大量のデータに、設計、実稼働、変換というすべてのレベルでアクセスすることができます。

ER/Studio Data Lineage 導入のメリット

- 複数の ETL プラットフォーム環境を可視化
- リスクの軽減
- コンプライアンス
- コストの削減
- 問題解決のための時間を削減

機能

データリネージ	既存のビジュアルデータリネージを利用して、外部 ETL（抽出、変換、ロード）ツールや DI（データ統合）ツールで設計されたソース/ターゲットマッピングや調達ルールを表示
影響分析	モデルの変更によって関連する ETL/DI データフロープロセスにもたらされる影響を ER/Studio 内で直接判断
レポート作成	ほとんどの主要 ETL/DI 製品向けに、ユーザーとのさまざまなレベルの対話に応じたレポート形式で、簡潔かつ使いやすいレポート作成機能を提供
マッピング要求の要約	ETL/DI データフローのテーブルレベルのリネージや、列レベルのデータフローリネージを要約したドキュメントなど、さまざまなユーザーのニーズに合わせてデータ リネージを要約
ETL/DI ツールの統合	市場の 90% 以上に相当するほとんどの ETL ツールおよび DI ツールからリネージモデルにマッピング要求情報をインポート

ER/Studio Data Lineage は、以下の ETL ツールに対応しています。

- Informatica PowerCenter
- IBM DataStage
- Microsoft SSIS
- Oracle ODI and OWB
- SAP Business Objects Data Integrator
- Microsoft Excel
- Talend Data Integrator

ER/Studio についてのお問い合わせは japan.info@embarcadero.com またはエンバカデロの販売パートナーまでどうぞ！